

令和6年度 静岡大学農学部生物資源科学科  
総合型選抜試験問題

[小論文]

令和5年9月23日(土)  
9時00分～10時30分

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、問題冊子等に手を触れてはいけません。
2. 解答始めの合図の後、下段に記載の枚数のとおり問題冊子・解答用紙・下書き用紙があるか確認してください。
3. 解答を始める前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。  
解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題冊子 . . . 1冊 (1枚)  
解答用紙 . . . 2枚  
下書き用紙 . . . 2枚

# 令和6年度 静岡大学農学部生物資源科学科総合型選抜

## [小論文]

### 問題

以下の設問に答えなさい。

#### 設問 1)

「みどりの食料システム戦略」の実現に向けて、令和4年(2022年)7月に「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律」が施行されました。農林水産省はその実現に向けて、「温室効果ガス削減」分野では農林水産業のCO<sub>2</sub>排出量削減などに、「環境保全」分野では化学農薬・化学肥料使用量低減などについて目標値を設定しました。各分野での目標達成に向けて、どのような取り組みが必要だと思いますか。あなたの考えを400~500字の間で述べなさい。(配点50%)

#### 設問 2)

ロシアのウクライナ侵攻や異常気象等により、世界的に穀物価格や原油価格が上昇しています。我が国においても、円安の影響など様々な要因が重なり、食料価格が高騰しています。こうした食料価格高騰の問題を解決するためには、農学のどのような知識や研究が必要になると思いますか。あなたの考えを400~500字の間で述べなさい。(配点50%)

## 採点・評価基準(具体的基準)

教科・科目名	小論文試験	問題番号	—
実施学部・ 学科(課程)等	農学部・生物資源科学科		
出題のねらい	<p>農業は世界情勢や環境変動の影響を受け、目まぐるしく変化している。このような背景の中、農学の重要性は年々高まっている。設問1では、近年の我が国農業政策のトピックへの関心や知識、及び必要な対策についての洞察力や発想力をみる。設問2では、受験生自身が現在経験している問題について、その解決に必要な農学に関する知識、及びそれを基にした論理的思考力等をみる。</p> <p>あわせて、受験生が自身の考えを論理的に述べることができるか、という表現力等もみる。</p>		
採点基準	<p>以下の基準に基づいて評価する。</p> <p>「各問共通」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定された文字数の範囲内にあるか。</li> <li>・論理的に整合性のとれた記述がなされているか。</li> <li>・発想の豊かさ、洞察力、文章構成能力も加味する。</li> </ul> <p>「設問1)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO<sub>2</sub>排出量の削減と化学農薬・化学肥料の使用量削減について、具体的な取り組み内容、及び受験生の考えやアイデアが的確に述べられているか。</li> </ul> <p>「設問2)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農学を構成する諸分野の基礎的な知識に基づいた論述であるか。</li> <li>・単なる知識の羅列ではなく、問題を積極的に解決しようとする論理的思考が読み取れるか。</li> </ul>		